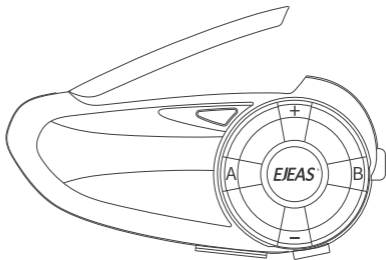


EJEAS®

Q7

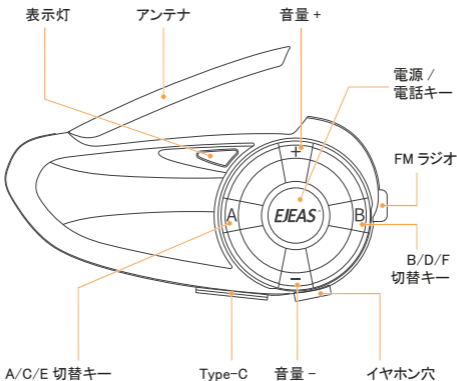
User manual

Top Quality Hi-Fi Motorcycle Bluetooth Intercom











日本語

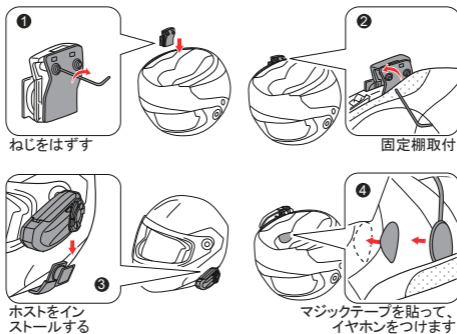
Q7 はコストパフォーマンスの高いバイクヘルメットブルートゥース通信システムで、クアルコム 5.0 チップを選択し、1 秒高速ペアリングし、最大通信実距離は 800 メートルで、7 人でトークを切り替えて、FM を標準して、自動的に電話に出ることができて、使用はもっと便利と安全である；防水性能が良く、雨の日も安心して使用することができる；オプションコントローラは、自転車に乗る中でもっと操作しやすい。特別にデザインされた立体音響効果で、いつでもどこでもサイクリングを楽しむことができ。

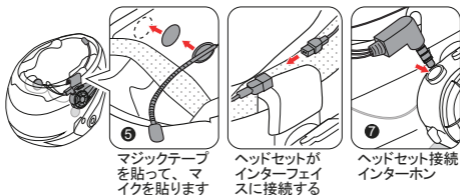


包装リスト

 <p>ホスト</p>	 <p>イヤホン</p>	 <p>オープン EUC ハンドル制御</p>
 <p>取付クリップ</p>	 <p>マイク線</p>	 <p>取扱説明書</p>
 <p>TYPE-C 充電ライン</p>	 <p>マイク</p>	

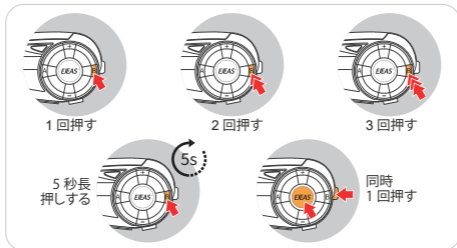
インストール手順



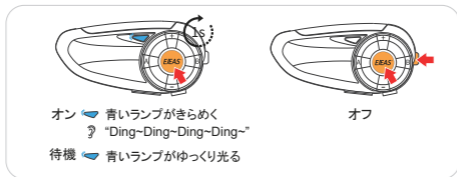


Q7 操作説明

基本操作表示



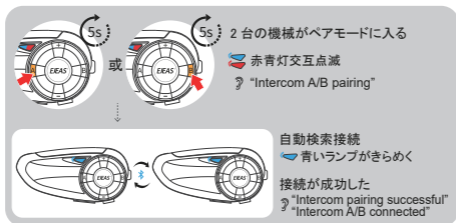
電源オン / オフ 前に、充電してください



日本語

A/C/E 或 B/D/F ペア

A キーグループ記憶ペア 3 台の子機は、1 回目のペアを A、2 回目のペアを C、3 回目を E とした。グループ無制限複数回ペアリングが可能であり、最後の 3 回の記憶ペアのみを保持し、A、C、E 子機に対応する。B キーは同じです。

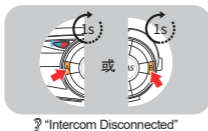


他の機種と互換性がある

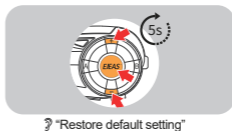
他の機種種の Bluetooth インターホンやイヤホンとペアリングする際には、ダイアログ検索を用いてペアリング接続することができます



話を断ち切る



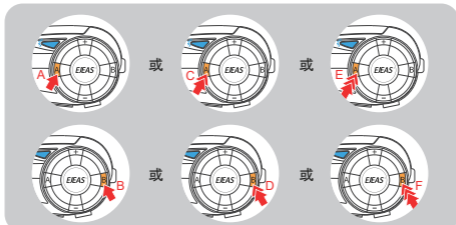
工場設定をもとに戻す 既存のペア記録をクリアする



日本語

インターホン接続を切り替える

対談では、A キーをクリックし、A 子機を接続し、A キーをダブルクリックし、C 子機を接続し、A キーを3 打し、E 子機を接続する。B キーは同じです



接続中 青いランプが点滅する

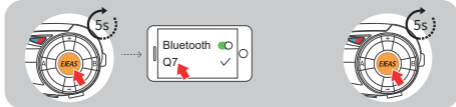
🔔 "Connecting intercom A/C/E"
🔔 "Connecting intercom B/D/F"

接続が成功した 青いランプがゆっくり光る

🔔 "Intercom A/C/E connected"
🔔 "Intercom B/D/F connected"

ペアリング携帯電話 / 携帯電話の接続切戻

ペアリング接続がない場合は、2 分後にペア状態を終了します



長時間押して携帯電話の接続をオン

赤青灯交互点滅

🔔 "Phone pairing"

接続を切る

ブルートゥース接続

前回接続
した携帯電
話を運転

或



電話に出る

8 時間以内
に自動的
に出る

或



或



日本語

通話が切れる



着信拒否



最後のコードを
再ダイヤルする



リダイヤルを
取り消す



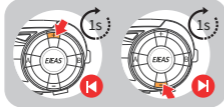
電話優先 現在 Bluetooth 音楽 / FM / 対談を聴いています。着信があったとき



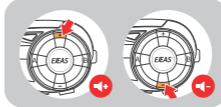
音声アシスタント 携帯電話がブルートゥースモーニングコールをサポートすることを確認



歌を切り替える 音楽を流すとき



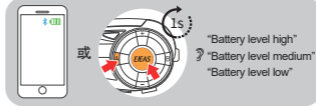
音量調節 対談 / 通話 / 音楽



音楽再生 / 一時停止



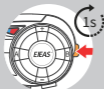
電気量照会 使用中に



日本語

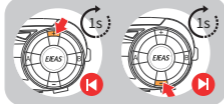
FM ラジオのオン / オフ 76~108MHz

ラジオ局を自動的に検索して放送し、会話 + 話しながらラジオを受信することができる

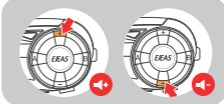


- FM オン** ブルーライトが4秒点灯
 赤信号が2回点滅する } 循環指示
 ? "FM radio"
- オフ FM** ? "FM radio off"

FM FM を聴いたとき

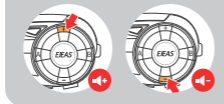


音量調節 FM を単独で聴いた場合

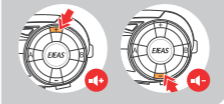


音量調節 FM+トークを同時に聴く

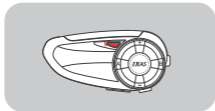
対談の音量



FM 音量

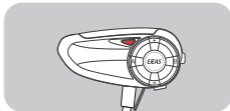


低電気提示



- 赤信号が2回点滅
 ? "Low battery"

充電指示

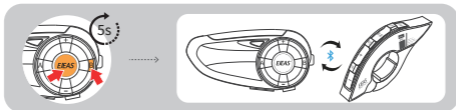


- 充電** 赤ランプがよくつく
フル 赤信号が消える

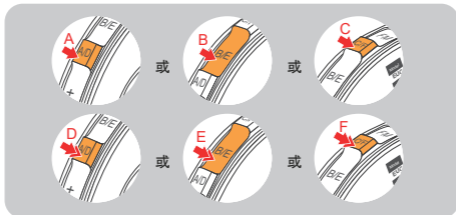
日本語

EUC 制御ハンドル操作説明 オブショ

EUC ペアのオン / オフ



セッションの接続/切断 EUC がペアリングされた場合、A/B/C/D/E/F ペアの接続および切断



前回つながった
携帯電話まで



電話に出る



通話が切れる



着信拒否



最後の再放送



日本語

FMの接続/切断



音声アシスタント



音楽再生/一時停止



歌を切り替える



音量調節 対談 / 通話 / 音楽



製品特性

Bluetooth バージョン : Bluetooth 5.0	
サポート : Qualcomm®aptX™, cVc ノイズ除去技術 3 D サウンド	
オーディオ符号化フォーマット : SBC と AAC	
対談方式 : 2 人で対談し、6 ウェイ切替え会話を保存することができる	
対談通信距離 : 最大 800 メートル	
Bluetooth イヤホン通信距離 : 10 メートル以上	
温度 : 使用温度 -10~50°C	航続時間 : 22 時間
バッテリーパラメータ : 3.7 V/750 mAh	待機時間 : 260 時間
電気パラメータ : DC 5 V/1 A	充電インタフェース : Type-C
充電時間 : 約 3 時間	防水等級 : IP 67

電池使用注意事項 ▲

1. 廃棄された電池を一般生ゴミと一緒に置かないでください。廃電池の回収処理に関連法規がある地域は、現地管理部門の関連規定に従い、環境保全に力を貢献してください。
2. 電池をショートさせないようにする。いくつかの金属物体（例えば、鍵、アクセサリー、電線、コインあるいは他の導電体など）が偶然に電池の正負極を接続すると、短絡が発生する。短絡は電池や接続物を損傷し、大な財産損失や人身被害をもたらす可能性がある。充電された電池を適切に置いて、ポケット、財布、あるいは他の金属物が入っている宝袋に入れてください。
3. 電池を火に投入してはならないし、電池が漏れたり、過熱したり、破裂したり、発火したりしないように、高温場所に置いてはいけません。
4. 電池を分解、溶接或いは改装してはならず、電池を強い機械衝撃の場所に置いてはならないし、硬い物で電池を貫通してはならない。そうでなければ、電池の液漏れ、過熱、破裂或いは発火を招く。
5. 製品に内蔵されている電池は、電池を分解、押出し、加熱、燃焼しないでください。先鋭物、ドライバーなどの電池のバンク、こじ開けは禁止されており、以上の操作は電池の発火や燃焼を引き起こす可能性があります。
6. 電池の電解液が目に入ると失明する危険がある。もうっかり電池電解液を目にスパッタリングしたら、絶対に手で目をこすってはいけません。すぐに清水で徹底的に洗い流して病院に連絡して治療しなければなりません。電池の電解液が皮膚や服にくっついている場合は、立って石鹸水と清水できれいに洗ってください。必要な時はすぐに医者に診てください。
7. 電池を他のものに移してはいけません。損傷した充電器や電池は絶対に使用しないでください。もし電池が使用、充電または保存中に温度が高すぎ、変色、変形、起ドラム、漏液などの異常があった場合は、安問全問題にならないように電池の使用を停止して交換してください。
8. 電池は防水ではなく、台所や浴室などの高温高湿の場所で電池を使用したリ、電池を充電したりしないでください。
9. 充電時には、電池温度が高くなりますので、火災が発生しないように、電池と可燃物を一緒にしないでください（例えば、枕元、服、本など）。

安全事項 ▲

1. 製品を子供やペットの手が届かないところにご保管ください：
製品や置き所のあるゼロ配産品と寵愛を、子が子に触れる場所とペットが接する場所に行かない場所にしてください。子供やペットは小さな部品を飲み込むことで。
2. 使用禁止が全開になった場合：
電子製品や電子製品の使用が妨害や危険を引き起こす場合は、本製品をオンにしないでください。
3. 意を守って交交使汎用安地全所を守ってください：
関連法律法規があります。使用するにはまず交通安全を考慮し、飲酒や薬を使用した後ではありません。
4. 干渉された：
無線製品デバイスは、その性能に影響を与える可能性がある。
5. 医師は病院医と医療設備生に健近機構の機能を保護する
無線周波数に敏感な設備を使用することができる。どんな医療機関の規則にも有効に従ってください。
6. 飛行守機任上何応航関空機に関する規定に従ってください：
制限規定により、機内で無線設備を使用すると飛行機に干渉が発生するため、飛行機で飛行します。
7. 給油近駅加応油関駅機：
(修理ステーション)や燃料、化学剤が保管されている場所では、本製品の使用はご遠慮ください。
8. 爆守破任地のどの点で近接対応を爆破するかに関する関規機定：
爆破操作を行う場所で本製品を使用しないようにしてください。
9. 使用用と本電公池司：
認可された部品と電池は、他の部品や電池を使用すると製品を破損して危険になる可能性があります。
10. 他のデバイスに接続します：
他のデバイスに接続する際には、詳細なセキュリティ説明および正しい製品操作を取得するために、デバイスの説明書をよく読んでください。

警告 ▲

1. 公共交通機関でこの装置を使用することは、法的許可を得ない可能性がある。現地の法律をチェックして、個人空間や閉鎖道路内でのみ本製品を使用してください。
2. 現地の法律でバイクに乗る際に2つのイヤホンを同時に使用することが禁止されている場合、自転車に乗る際には1つのイヤホンのみを使用して。もしあなたがこの警告を守らなければ、当社は何の責任も負いません。
3. 本製品を長時間高音量で使用すると耳や聴力に損傷を与えますので、適切な音量を保ってください。

注意事項 ▲

1. ヘルメットに設備を取り付けるのはヘルメットを改装する行為であり、ヘルメットの品質保証が無効になったり、ヘルメットの機能を妨害したりする可能性があります。事故時に危険が生じる可能性がありますので、使用時には事実を十分に知っておいてください。お受けできない場合は、製品を返品してください。
2. 走行する前に、本製品が安全かつ正確にヘルメットに取り付けられていることを確認してください。走行脱落は製品のダメージや事故を引き起こすことがあります。
3. 自転車の安全を確保するために、走行中に本製品を慎重に使用して、深刻な体傷、死亡、傷害を起こさないようにしてください。
4. 自転車に乗る際には、通信距離を確保するために、できるだけ空いているところで使用してください。
5. 雨が降っている場合は、デバイスジャックを下にして、USB プラグを締めてください。使用中、ヘッドフォンジャックとデバイスが完全に挿入されていることを確認して、デバイスの水の流入を防止します。
6. 製品内に 3.7 V/750 mAh 電池が含まれており、電池容量は温度によって変化し、低温または 0°C 以下の環境で使用する場合、製品の航続時間は異なる程度の減衰が生じる可能性がある。
7. もし電子機能が故障した場合、電源を切ってから電源を入れてから試してみてください。
8. 車両や車両を操作する際に本製品を使用するには、車両メーカーの安全注意事項を守らなければならない。

環境保護説明

有毒有害物質や元素および含有量表

有毒有害物質や元素	部品名		
	ホスト	電池	部品
鉛 (Pb)	X	X	X
水銀 (Hg)	O	O	O
カドミウム (Cd)	O	O	O
6 価クロム (Cr 6+)	O	O	O
ポリプロモビフェニル (PBB)	O	O	O
ポリプロモジフェニルエーテル (PBDE)	O	O	O